

令和3年9月に2名退職し退職手当等を支払った場合

厚木五郎 H14.4.1→R3.9.30(19年6か月) 退職手当12,312,300円

退職所得控除(勤続年数を切り上げて20年として計算):

$$800万円 + 70万円 \times (\text{勤続年数}(20) - 20年) = 8,000,000円$$

$$\text{退職所得金額}: (12,312,300 - 8,000,000) \times 1/2 = 2,156,150 \\ \rightarrow 2,156,000円 (1,000円未満切捨)$$

所得割額 市 $2,156,000 \times 6\% = 129,360 \rightarrow 129,300円$ (100円未満切捨)

所得割額 県 $2,156,000 \times 4\% = 86,240 \rightarrow 86,200円$ (100円未満切捨)

旭一郎 H25.1.1→R3.9.30(8年9か月) 退職手当5,250,000円

退職所得控除(勤続年数を切り上げて9年として計算):

$$40万円 \times \text{勤続年数}(9) = 3,600,000円 \quad ※80万円に満たないときは80万円$$

$$\text{退職所得金額}: (5,250,000 - 3,600,000) \times 1/2 = 825,000円$$

所得割額 市 $825,000 \times 6\% = 49,500円$

所得割額 県 $825,000 \times 4\% = 33,000円$



例1 給与からの特別徴収を行っており、お手元に厚木市の納入書がある事業所

領収証書・納入書・納入済通知書(表面)の記載例

市区町村コード	口座番号	加入者名
142123	00200-8-960030	厚木市会計管理者
令和3年9月分	指定番号	納入金額(1)
	9-9999XX	① 4,710,000 円
納入すべき金額が右の納入金額(1)の欄の金額と異なるときは、納入金額(1)の欄を横線で抹消し、納入金額(2)の欄に記載してください。	給与分(有期取分を含む) ②	1710000
	退職所得分 ③	2980000
	延滞金	
納期限 令和3年10月11日	④ 合計額	2008000

①納入金額(1)を2本線で抹消してください。

②給与分の納入金額を記載してください。
※年度途中の税額の変更や特別徴収対象者の異動がない場合は納入金額(1)と同額です。

③退職所得分の納入金額を記載してください。

④給与分と退職所得分の合計額を記載してください。

記載上の留意点

- ・黒のボールペン、またはペンで記載してください。
- ・「¥」記号は使用しないでください。
- ・修正液は使用しないでください。
- ・訂正印は不要です。
- ・納入書はミシン目以外の場所で折ったり曲げたりしないでください。

市民税県民税 納入申告書(退職所得分)(納入済通知書の裏面)の記載例

市民税 県民税 納入申告書 (退職所得分)	
(宛先) 厚木市長 令和3年10月11日提出	
⑤ 3年9月分 退職年月 勤続年数 人員 ⑥ 2人	
⑦ 厚木五郎 3・9・20年 退職金 12,312,300円	
旭一郎 3・9・9年 退職金 5,250,000円	
退職手当等支払金額 ⑧ 17562300	
特別徴収税額	市民税 ⑨ 178800
	県民税 ⑩ 119200
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により上記のとおり分離課税に係る所得割の納入について申告します。	
特別徴収義務者	住所(居所)又は所在地 厚木市中町3-0-0 (受付印)
	氏名又は名称 ○○商事株式会社
	法人番号又は個人番号 12345678900000

⑤退職手当等を支払った年月を記載してください。

⑦退職手当等を支払った対象者ごとに氏名、退職年月、勤続年数、退職手当等の金額を記載してください。退職者が3名を超えるときは、この欄は記載しないでいただきます。

⑥退職手当等を支払った人数を記載してください。

⑧支払った退職手当等の合計金額を記載してください。

退職所得等から徴収した所得割額について、⑨市民税額の合計と⑩県民税の合計をそれぞれ記載してください。

⑪支払者の所在地、名称(個人事業主は事業主氏名)、法人番号を記載してください。

例2 お手元に厚木市の住民税特別徴収の納入書がなく、地方税共通納税システムも利用していない事業所

領収証書・納入書・納入済通知書(表面)の記載例

口座番号 00200-8-960030		厚木市会計管理者 指定番号	
令和 3 年 9 月分		9-9999XX	
納入すべき金額が右の納入金額(1)の欄の金額と異なるときは、納入金額(1)の欄を横線で抹消し、納入金額(2)の欄に記載してください。		納入金額(1) 円	
給与分 〔一括徴収分を含む〕	千	百	十
退職所得分 ②	2	9	8 0 0 0
延滞金			
(2) 合計額 ③	2	9	8 0 0 0
納期限 令和 3 年 10 月 11 日			
① 特別徴収義務者 住所又は〒 243-0018 所在地 厚木市中町3-〇-〇 氏名又は名称 〇〇商事株式会社 様			

記載上の留意点

- ・黒のボールペン、またはペンで記載してください。
- ・「¥」記号は使用しないでください。
- ・修正液は使用しないでください。
- ・訂正印は不要です。
- ・納入書は折ったり曲げたりしないでください。

②③退職所得分の納入金額を記載してください。※納入申告書の⑨と⑩の合計と一致することをご確認ください。

④退職手当等を支払った人数を記載してください。

市民税県民税 納入申告書(退職所得分)
(納入済通知書の裏面)の記載例

市民税 県民税 納入申告書(退職所得分)			
(あて先) 厚木市長			(受付印)
令和 3 年 10 月 11 日 提出			
② 令和 3 年 9 月分	人員 ④	2 人	
⑤ 退職者氏名	退職年月	勤続年数	退職金
厚木 五郎	3 年 9 月 20 日		12,312,300 円
旭 一郎	3 年 9 月 9 日		5,250,000 円
退職手当等 支払金額 ⑥		1 7 5 6 2 3 0 0 円	
特別徴収 税額	市民税 ⑦	1 7 8 8 0 0 円	
	県民税 ⑧	1 1 9 2 0 0 円	
① 住所(居所)又は所在地	厚木市中町3-〇-〇		
氏名又は名称	〇〇商事株式会社		
法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 〇 〇 〇 〇		

⑤退職手当等を支払った対象者ごとに氏名、退職年月、勤続年数、退職手当等の金額を記載してください。
退職者が3名を超えるときは、この欄は記載しないでいただいても構いません。

⑥支払った退職手当等の合計金額を記載してください。

退職所得等から徴収した所得割額について、⑦市民税額の合計と⑧県民税の合計をそれぞれ記載してください。

①支払者の所在地、名称(個人事業主は事業主氏名)、加えて納入申告書には法人番号を記載してください。